(様式3)

事業所名 なでしこ

目標達成計画

作成日: 令和 6年 12月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	各利用者の体調、体力に合わせた活動の提供が行えていない	個別ケアを実践し利用者の体調、体力の安定を図り、その人らしい満足感が味わえる生活を確保したい。	各利用者が生活の中で活躍できることを、各担当職員がご本人との会話の中から抽出し、ケア会議で話し合い、実践していく。	6ヶ月
2	13	職員によって介助方法が異なり、利用者が安心できる関わりが何かを共有する必要がある。	利用者が毎日安心して生活できるよう、職員は介助方法や利用者との会話をお互いに学び合い、統一した介助にする。	各利用者の介助方法と注意点をまとめる。実際に介助する場面を見てもらい、客観的な意見なども取り入れ、介助方法の統一に繋げる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月